

授業科目 構音障害（運動）

【担当教員名】		対象学年	3	対象学科	言語
西尾正輝		開講時期	前期	必修・選択	必修
		単位数	1	時間数	15
【＜概要＞又は＜一般目標：G I O＞】					
ディサースリア（Dysarthria、運動障害性構音障害）とは、神経・筋系の病変に起因する発声発語器官の運動機能障害による発話（speech）の障害である。本講座では、ディサースリアの基礎理論について体系的に学ぶ。					
【＜学習目標＞又は＜行動目標：S B O＞】					
1. ディサースリアの障害メカニズムについて理解することができる。 2. 発話の生成にかかわる運動系の基礎理論について理解することができる。 3. ディサースリアのタイプごとの病態生理について把握することができる。					
回数	授業計画又は学習の主題				SBO 番号 学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	ディサースリアの基礎理論：定義と原因疾患				講義 西尾
2	ディサースリアの基礎理論：一般的特性				講義 西尾
3	ディサースリアの基礎理論：タイプごとの特性				講義 西尾
4	運動系の基礎理論				講義 西尾
5	運動系の基礎理論				講義 西尾
6	発話特徴				講義 西尾
7	病態生理				講義 西尾
【使用図書】		＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格・その他＞
教科書 （必ず購入する書籍）		ディサースリアの基礎と臨床 第1巻～第3巻 （2年次に購入済み）			
参考書		運動性発話障害の臨床 Yorkston他 インテルナ出版 5600円			
その他の資料		随時配布			
【評価方法】 平常の学習状況 定期試験			【履修上の留意点】 本来2年次から開始すべき科目を短期集中で行うため、十分に予習と復習を行うこと。		